

日本株に対する2018年10月から12月の議決権行使結果

1, 会社提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
a. 剰余金処分案等	874	3	0	0	877
b. 取締役選任	8,578	233	0	0	8,811
c. 監査役選任	1,279	57	0	0	1,336
d. 定款一部変更	597	2	0	0	599
e. 退職慰労金支給	15	28	0	0	43
f. 役員報酬額改定	45	0	0	0	45
g. 新株予約権発行	137	12	0	0	149
h. 会計監査人選任	16	0	0	0	16
i. 組織再編関連	693	3	0	0	696
j. その他の会社提案	248	4	0	0	252
合計	12,482	342	0	0	12,824

(*1) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(*2) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、買収防衛策(上記a~iの議案を除く)等

2, 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
合計	3	0	0	0	3

3, 議決権行使結果の概況

2018年10月から12月に議決権を行使した国内の総議案件数は12,827件(前年同期10,717件)となった。会社提出議案が12,824議案(前年同期10,667議案)と総議案件数の大半を占めており、内訳としては取締役選任、監査役選任および剰余金処分案等が全体の約9割を占める結果となった。全ての議案に対して賛成若しくは反対の判断を行った。会社提出議案については取締役選任233議案(前年同期1,178議案)および監査役選任57議案(前年同期23議案)に反対し、株主提出議案については3議案(前年同期48議案)に賛成した。